

史跡五色塚（千壺）古墳 小壺古墳整備基本計画

— 保存管理と整備・活用の指針 —

2020

神戸市教育委員会

例 言

- 1 本書は、兵庫県神戸市垂水区五色山4丁目ほかに所在する史跡五色塚（千壺）古墳 小壺古墳の整備基本計画策定報告書である。
- 2 本計画策定事業は、神戸市教育委員会が事業主体となり、平成30年度から令和元年度にかけて実施した。事業実施にあたり、国庫補助金（国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業）及び県費補助金（文化財保存整備費等補助事業補助金）の交付を受けた。
- 3 本計画の策定にあたり「史跡五色塚（千壺）古墳 小壺古墳整備基本計画策定委員会」を設置し、協議を行った。
- 4 本計画の策定に係る事務は、神戸市教育委員会事務局文化財課が担当した。また、計画の取りまとめについては株式会社都市景観設計に委託した。

目 次

第1章 整備基本計画策定の経緯と目的

1 整備基本計画策定の経緯	1
2 整備基本計画の目的	1
3 整備基本計画の対象範囲	2
4 委員会の設置	3
5 委員会の審議経過	4
6 上位関連計画	6

第2章 計画地周辺の現状

1 自然的環境	
(1) 史跡地の位置と立地	11
(2) 気候	12
(3) 地質	13
(4) 植生と動物	14
2 歴史的環境	14
3 社会的環境	
(1) 人口	23
(2) 産業	25
(3) 交通	26
(4) 神戸市の文化観光資源の把握	27
(5) 周辺地域の文化財の把握	29

第3章 史跡の概要

1 史跡指定の経緯	33
2 指定地の状況	
(1) 指定地の土地所有状況	37
(2) 法的規制	39
3 調査成果の概要	
(1) 第1次調査	41
(2) その後の周辺部範囲確認調査	45

第4章 本質的価値と構成要素

1 史跡の本質的価値	49
2 本質的価値の構成要素	50
(1) 本質的価値を構成する諸要素	51
(2) 本質的価値を構成する諸要素以外の諸要素	
1) 遺構の価値を明示する要素	53
2) 史跡公園、緑地等を構成する要素	54
3) その他の要素	56
(3) 周知の埋蔵文化財包蔵地	56
3 構成要素写真	
(1) 本質的価値を構成する諸要素	57
(2) 本質的価値を構成する諸要素以外の諸要素	
1) 遺跡の価値を明示する要素	59
2) 史跡公園、緑地等を構成する要素	60
3) その他の要素	63

第5章 現状と課題

1 調査・整備の現状	
(1) 史跡地内の調査・整備の経緯と課題	
1) 史跡五色塚（千壺）古墳 小壺古墳の復元整備に関わる経緯	65
2) その後の調査・整備の経緯	75
3) 阪神・淡路大震災における被害と対応	76
(2) 地区毎の整備の現状	
1) 五色塚（千壺）古墳	77
2) 小壺古墳	78
3) 保存緑地	78
4) 市営住宅跡地	78
(3) 計画地とその周辺の現状	78
(4) 課 題	78
2 保存の現状	
(1) 五色塚（千壺）古墳	79
(2) 小壺古墳	79
(3) 保存緑地	79
(4) 市営住宅跡地	80
(5) 計画地の周辺	80
(6) 出土品	80
(7) 課 題	80

3	活用の現状	
(1)	活用の環境	81
(2)	見学者数	81
(3)	活用に向けた取り組み	82
(4)	民間団体との連携	82
(5)	課題	82
4	管理の現状	
(1)	経緯	83
(2)	運営団体の選定	83
(3)	課題	83
5	課題のまとめ	84

第6章 大綱・方向性と方法

1	大綱	86
2	保存管理の方向性	
(1)	方向性	86
(2)	方法	86
3	活用の方向性と方法	
(1)	方向性	87
(2)	方法	87
4	整備の方向性と方法	
(1)	方向性	87
(2)	方法	87

第7章 保存管理

1	保存管理の方針	88
2	地区区分	88
3	構成要素ごとの保存管理方針	91
4	現状変更及び保存に影響を及ぼす行為の取扱方針及び取扱基準	
(1)	史跡指定地の現状変更等について（文化財保護法125条）	98
(2)	埋蔵文化財包蔵地の現状変更等について（文化財保護法第93条）	99
(3)	地区区分ごとの現状変更等の取扱い基準	
1)	I地区（I-A地区・I-B地区/史跡指定地）	99
2)	II地区（II-A地区・II-B地区・II-C地区/史跡指定地）	100
3)	III地区（指定外）	100
4)	IV地区（周知の埋蔵文化財包蔵地）	100

第8章 経過観察

1 方向性	101
2 方法	
(1) 自己点検	101
(2) 定点観測	101

第9章 整備事業の考え方と整備基本方針

1 整備の基本理念	102
2 整備の基本方針	
(1) 本質的価値の保存に関する整備	102
(2) 史跡の価値を顕在化する整備	102
(3) 歴史文化資産を活かした地域づくりに貢献する整備	103
(4) 周辺の歴史文化遺産を活用する整備	103

第10章 整備基本計画

1 調査計画	
(1) 現地調査	
1) 実測調査	104
2) 非破壊調査	104
3) 発掘調査	104
(2) 資料調査	105
2 保存・修復計画	
(1) 保存計画	
1) 遺構面の保存計画	105
2) 葺石の保存計画	106
3) 出土品の保存計画	106
(2) 五色塚古墳墳丘斜面の修復計画	
1) 墳丘変状の原因調査の検討	107
2) 墳丘変状の原因箇所の確認	107
3) 修復内容の検討	107
(3) 出土品の再修復計画	108
3 整備計画	
(1) 全体整備計画	
1) 全体計画	109
2) ゾーニング計画	111
3) 動線計画	113

(2) 地形造成計画	114
(3) 遺構の表現計画	
1) 五色塚古墳前方部埴輪列の復元計画	114
2) 上・中段テラスの埴輪列整備	114
3) 島状遺構・通路状遺構整備	116
4) 小壺古墳整備計画	118
5) 周濠、外堤及び周溝の遺構明示計画	118
6) 埋葬施設の表現計画	118
(4) 公開・活用及びそのための施設に関する計画	
1) ガイダンス施設の設置計画	119
2) ガイダンス棟のゾーニング・動線計画	122
3) ガイダンス棟の整備計画案	122
4) 展示計画	127
5) ガイダンス施設の管理・運営	129
(5) 各種計画	
1) 修景及び植栽に関する計画	130
2) 案内・解説施設に関する計画	132
3) 管理施設及び便益施設に関する計画	134
(6) 都市基盤整備計画	
1) 都市基盤整備	136
2) 無電柱化の検討	138
4 活用計画	
(1) 周辺波及計画	
1) 地域の歴史文化遺産の情報発信	139
2) 周遊性の向上に向けた検討	139
3) 来訪者数向上のための計画	140
(2) 環境保全計画	
1) 都市基盤施設の整備	140
(3) 分野別計画	
1) 教育における活用	141
2) 都市公園における活用	141
3) 地域に根差した史跡公園としての活用	141
4) 観光における活用	142
5 管理・運営に関する計画	
(1) 方向性	143
(2) 体制	143
6 事業計画(案)	144
主要参考・引用文献	145